

千里の道も一歩から

令和8年度

とよの東学園

進路通信 No.12

9月4日

発行者：山部



受けたら終わりではない！！

2学期が始まり、2回目の実力テストと大阪府チャレンジテストが終わりました。お疲れさまでした。テストは「結果が返ってきて終わり」では、ありません。返却された答案をしっかりと見直し、そこから見てきた自分の弱点や課題を分析するまでがテストです。

「でも、どうしたらよいか？」と悩んでいる人もいます。そこで、テスト後に行ったらよいこと・アドバイスを載せました。参考にして、ぜひやってみてください。



○間違えた問題はどんな問題だったかを把握する。

解答用紙と問題用紙を用意し、間違えた問題を見直し、間違った原因を確認します。

○それぞれの原因の対処

・ケアレスミスへの対処

「見間違えた」や「勘違いしていた」など、簡単に片づけず、どんなケアレスミスだったかを分析しましょう。よくあるものは、文章中の「に」「を」「は」を違うものと思い違いをしていたり、自分の書いた数字を読み間違え、計算ミスをしたりするなどがあります。原因がわかると、文章を正確に読むことや、字や数字を丁寧に書くことができます。

・わからなかった問題への対処

テスト問題をもう一度解き直し、同じような問題を数多く解きましょう。その際に、必ず解説を読みましょう。同じような問題がもっと欲しいときや解説がよくわからない場合は、気軽に先生に尋ねましょう。

・覚えていなかった問題への対処

覚えていなかった問題は、覚えるしかありません。ノートに繰り返し書いたり、単語帳を利用したりしましょう。自分に合った方法で、地道に覚えていきましょう。

(ベネッセ 教育情報 <https://benesse.jp/kyouiku/201506/20150625-4.html> 参照)

テストがたくさんあると分析・対策が大変になりますが、しんどいのは最初だけです。「千里の道も一歩から」まずは、行動あるのみ!!自分でできることから、自分の力になることをしましょう。

10月15日(木)、16日(金)には中間テスト、11月2日(月)には第3回実力テストがあります。今回の経験を生かせるように頑張りましょう。



公立高校・高等支援校の取り組みまとめ

旧第一学区西ブロック進路協議会より、『旧第一学区の各公立高校・高等支援校の特色・取り組み等のまとめ』という資料が届きました。資料を学校HPと「すぐーる」で配信しますので、公立受験を検討されている方はご覧ください。特に、各校の最後に書かれてある「一言で説明するなら」の項目は、高校の様子などを簡潔に表現しているのでわかりやすいかと思います。

**今週末は多くの学校で文化祭がありますので、
高校の雰囲気を感じ取れるチャンスですよ！**